

緑 野

札幌市立札幌中学校学校だより
令和3年度第1号(449号)
令和3年(2021年)4月9日発行
<http://www.satsunae-j.sapporo-c.ed>



第46回入学式 式辞 「将来の自分自身のために充実した中学校生活を」

学校長 金 澤 敦

春のさわやかな風とともに、この札幌中学校に入学してきた156名の皆さん、入学おめでとうございます。

皆さんのことを心待ちにしている先輩たちは、残念ながらこの場にはおりません。明日から共に生活していくことになりますので、委員会活動や部活動、行事などで交流し、よい面を吸収していきましょう。

中学校生活は3年と短いですが、これからの皆さんの人生にとって、とても大切な3年間となります。そのことを3年後との違いから説明したいと思います。皆さんはどうしてこの札幌中学校に入学してきたのでしょうか。基本的には、皆さんがこの地域に保護者の方と住んでいるからです。そのことは札幌市教育委員会の規則に示されています。では、中学校を卒業したあとはどうでしょうか。卒業後は、進む先を自分で「選んで」その希望を「認めてもらう」ことが必要になります。法律や規則で自動的に決められているわけでも、自分が決めれば何とかなるというものでもありません。

中学校卒業後の目標が高校進学だとすると入学を認めてもらうための勉強がもちろん大切です。しかしながら、合格することはゴールではありません。大切なのは、高校でしっかりと勉強していける実力を身につけていることです。また、将来の目標をしっかりと持っていることです。

世の中にはたくさんの仕事がありますが、どんな仕事があるのかを私たちは意外と知りません。しかしながら、今の時代は調べることは容易にできます。将来なりたいものはいくつあってもかまいません。たくさんあっていいのです。人工知能などの発達が進み、社会の変化を予測することが大変な時代ではありますが、どんな社会になっても、それぞれの分野で働く人は必要とされます。本を読んだり、テレビを見たり、インターネットで調べたり、家の人や先生と話したり、さらには様々な体験や活動を通して自分の将来を真剣に考えていきましょう。

また、これからの中学校生活でもそうですが、社会生活を

続ける上で大切なことは「生活が続けられる自分である」ということです。そのためには、健康であることはもちろんのこと、「規則正しい生活ができる」「きまりを守って生活できる」「先生や仲間と良好な関係で生活できる」ことなどが大切になってきます。「良好な関係をたもつには、礼儀や挨拶、コミュニケーションがとれる力や時に我慢する力も必要になってきます。」

また、学校は皆さんが人として成長する場です。そのために必要な心掛けは、「してもらっていることを当たり前と思わない」「人のせいにしない」「これくらいいいやと簡単にあきらめたり、判断しない」ことです。

成長できなくて辛くなるのは自分自身です。「感謝すること」「反省し自分自身を振り返ること」「粘り強く物事に取り組むこと」このことを忘れずに生活していきましょう。

今、希望に胸を膨らませ、これからの中学校生活を頑張っていこうと決意している皆さんの「心を」しっかりと「かたち」にしていくことを期待しています。

結びになりましたが、保護者の皆様には、お子様のご入学、誠にありがとうございます。学校と家庭、地域がひとつになってこそ、お子様をよりよい方向に導いていくことができます。これからの3年間のお子様の健やかな成長のために学校、地域と力を合わせ、また、本校の教育に対し、ご理解とご支援をお願いいたします。

お子様が卒業するときに本校で学ばせてよかったと思っています。ただけよう職員一同努力してまいります。

まだまだコロナウイルス感染症のことを意識しながらの生活になりますが、一日も早く、普通の学校生活に戻ること、新入生の皆さんが充実した学校生活を送り、3年後には、後輩たちに囲まれ、素晴らしい卒業式となることを祈念し、式辞いたします。



着任した教職員の紹介

今年度新しく着任した皆さんを紹介いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

◆岡本 真吾 教頭(八軒東中学校より)

西区八軒東中学校から着任いたしました。生徒の皆さんにとって安全で安心な学校環境づくりに尽力してまいります。保護者・地域の皆様、よろしくお願いいたします。

◆柏 たまき 教諭(国語 中央中学校より)

新しい学校、新しい出会いにワクワクしています。早く慣れて頑張りたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

◆服部 琢哉 教諭(社会 北辰中学校より)

初めまして。これからみなさんのいろいろな場面での活躍を楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

◆澤田真紀子 教諭(音楽 宮の森中学校より)

宮の森中から参りました。最近外に出る機会が減り、読書とゲームと勉強の日々です。新しい環境に早く慣れて、頑張っていけたらと思っています。

◆岡久 倖基 教諭(体育 新卒)

今年大学を卒業し、本校に赴任いたしました。一日一日を大切に、生徒の皆さんと過ごしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

◆西林 昌子 教諭(家庭 屯田中央中学校より)

北区の屯田中央中学校より着任しました。お子さんのかわいらしい所や良い所をたくさん見つけたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

◆木谷香代子 教諭(特別支援 あいの里東中学校より)

早く新しい環境に慣れ、地域の方や保護者の方と連携しながら生徒の皆さんの活動に関わっていこうと思えます。よろしくお願いいたします。

◆千葉 郁美 教諭(特別支援 幌東中学校より)

新たな出会いを楽しみにやってきました。みなさんと充実した時間を過ごしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

◆藤田 光一 教諭(特別支援 平岡中央中学校より)

平岡中央中から参りました。東区にある学校は初めてなので、どんな子供たちがいるか楽しみです。これからよろしくお願いいたします。

◆伊藤 智世 先生(栄養教諭 百合が原小学校より)

百合が原小学校から参りました。安心安全でおいしい

給食目指して一生懸命頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

◆永谷祐美子 さん(事務職員 開成中等教育学校より)

初めまして。生徒の皆さんが楽しい学校生活を送れるよう、お手伝いしていければと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

